

# 5周年記念

子どもの健康と環境に関する全国調査

# エコチル調査 シンポジウム



10万組とあゆんだ5年間でわかったこと、そしてこれから

2016年1月16日(土) 14:00~16:10 日本科学未来館 7階 未来館ホール

本日はご来場いただき誠にありがとうございます。

全国約10万組の親子が参加している、環境省の「子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)」。

5周年を迎えた今回のシンポジウムでは、北野大先生をお迎えし、「エコチル調査」5年間の成果から、環境中の化学物質と子どもの健康について考えます。

## プログラム



<ファシリテーター> 本田 ともみ 氏 日本科学未来館科学コミュニケーター

14:00-14:10 開会宣言～あいさつ 環境省

14:10-14:40 【基調講演】エコチル調査の5年間 -10万組の親子からわかったこと-

川本 俊弘 氏 エコチル調査コアセンター長

<集計結果紹介>

大矢 幸弘 氏 エコチル調査メディカルサポートセンター特任部長

14:40-15:10 【特別講演】おしえて、北野先生! 子どもの健康と化学物質

北野 大 氏 淑徳大学人文学部表現学科教授 工学博士

15:10-15:20 休憩(10分)

15:20-16:05 【パネル・ディスカッション】これからのエコチル調査 -10万組の親子といっしょに-

コーディネーター

山縣 然太郎 氏 エコチル調査戦略広報委員会委員長

パネリスト

北野 大 氏 淑徳大学人文学部表現学科教授 工学博士

川本 俊弘 氏 エコチル調査コアセンター長

大矢 幸弘 氏 エコチル調査メディカルサポートセンター特任部長

16:05-16:10 閉会のあいさつ 環境省

※裏面…講演者のプロフィールと本日お話しする内容▶

きたの まさる

**北野 大 氏**



淑徳大学人文学部教授 / 工学博士

明治大学工学部卒業後、1972年に東京都立大学大学院工学研究科工業化学専攻博士課程修了。分析化学で博士号を取得。(財)化学品検査協会(現:化学物質評価研究機構)・企画管理部長から淑徳大学国際コミュニケーション学部教授を経て、明治大学理工学部応用化学科教授、2013年4月より現職。「サンデーモーニング」(TBS)、「クイズダービー」(TBS)、「くらしの経済」(NHK)、「マジカル頭脳パワー」(NTV)などのテレビ番組に出演。

本日お話しする  
内容

特別講演では、「子どもの健康と化学物質」をテーマに、エコチル調査の集計結果をまじえながら、子育てに必要な心がけや、化学物質の使用についての心がけなどをお話しします。パネル・ディスカッションでは、環境化学の専門家として、エコチル調査についてディスカッションします。

かわもと としひろ

**川本 俊弘 氏**

エコチル調査コアセンター長、産業医科大学医学部長

エコチル調査全体の指揮を執るコアセンター長。山口大学医学部卒業。米国ミシガン州立大学、カリフォルニア大学デービス校などを経て、現職、産業医科大学医学部教授。2008年小児環境保健疫学調査に関するワーキンググループ座長、2010年エコチル調査福岡ユニットセンター長、2012年コアセンター長、2014年産業医科大学医学部長に就任。

本日お話しする  
内容

エコチル調査は2011年の1月からお母さんたちへのお声がけを開始し、現在、10万組のご家族が参加しています。本日のシンポジウムでは、エコチル調査の5年間を振り返り、調査の進捗や論文発表の状況などについてご報告します。

おおや ゆきひろ

**大矢 幸弘 氏**

エコチル調査メディカルサポートセンター特任部長、  
国立成育医療研究センター生体防御系内科部アレルギー科医長

エコチル調査のメディカルサポートセンター特任部長。臨床医として日々、子どもの健康の改善に向けて尽力している。テレビや講演会にて、アレルギーに関する解説を行う機会も多数。名古屋大学医学部卒業。国立名古屋病院小児科医員、国立小児病院アレルギー科医員などを経て、現職。

本日お話しする  
内容

エコチル調査は、同じお子さんの変化を追跡して観察(縦断調査)できることが特徴です。今回、縦断調査によりわかった、喘息やアトピー性皮膚炎、花粉症になった乳幼児の割合をわかりやすくお話したいと思います。

やまがた ぜんたろう

**山縣 然太郎 氏**

エコチル調査戦略広報委員会委員長、山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座教授

公衆衛生学、疫学、人類遺伝学が専門。地域で25年に及ぶ出生コホート研究を実施中。先端科学と社会との接点も研究テーマ。山梨医科大学卒業。米国カリフォルニア大学アーバイン校(UCI)小児科留学などを経て現職。「健やか親子21の最終評価等の検討委員会」など国の各種委員。「研究は住民に始まり住民に終わる」がモットー。

本日お話しする  
内容

パネル・ディスカッションでは、エコチル調査5周年ということで、あらためて化学物質について考えます。また、エコチル調査の集計結果をもとに、子どもたちが置かれている環境について考え、親子の生活習慣や子どもたちの健康について話し合います。パネル・ディスカッションのなかで、アンケートにより、ご来場のみなさんのお考えも伺っていきますので、ご協力よろしくお願ひします。